

御蔵小学校 松葉橋 現場見学会

【みんなで鉄の橋について学んでみよう！！】

令和3年3月10日（水）

架設現場の目の前にある御蔵小学校に鋼橋について学んでもらいたく、見学会を開催しました。在校生は1年生から6年生までで24名。学校から見える橋が新しくなることに興味津々でした。御蔵小学校の先生方は「今の橋は歩道が無くて子供たちが危なかったのが、歩道のある橋になるので安全になります。」と話していました。



写真1 川村支所長よりご挨拶

見学会時間は2時間で、前半の1時間は御蔵小学校の体育館をお借りして、鋼橋製作動画や御蔵小学校の校章製作動画を見てもらいました。



写真2 座学（工場製作動画）

小学生も飽きることなく動画を真剣に見てくれました。ある児童は「橋がこんなふうにつくられるとは思わなかった。レーザーで鉄を切ってるのがカッコいい」と話していました。女性の先生も「橋がいろんな工程を経て造られていることにとても感動した」とも話していました。



写真3 校章授与式



写真4 記念撮影

今回の見学会は、紙で作った橋桁をプラレールに連結させて車を走らせるプラレール通過試験を新しい試みで行いました。児童達は紙桁の上を車が通過したときに大声を出して興奮していました。



写真5 プラレール通過試験

後半の1時間は架設現場でドローンを飛ばして、児童達が作成した横断幕を橋桁に取付け、記念撮影。



写真6 ドローン撮影



写真9 TCB 締付体験

体験学習後は、小学校へ戻り、現場所長たちへの質問タイム。制限一杯まで小学生たちの質問が絶えませんでした。短い時間でしたが、鋼橋についてたくさん学びました。



写真7 現場架設説明



写真10 質問タイム

その後、小学校5・6年生によるTCB締付体験。何度もボルトを締める児童や、自分で締めたボルトを嬉しそうに持って帰る児童の姿が印象的でした。



写真8 TCB 説明



写真11 小学生からの謝辞

豊田加茂建設事務所 足助支所から、「現在の旧橋は62歳になります。見学会を通して児童達へ60年に一度の橋の架け替え工事を学習の場として開催して頂いた」と感謝の言葉を頂きました。

今回の見学会を通して、鋼橋について学び、新松葉橋を渡る際に見学会を思い出してもらえたら幸いです。

今回の現場見学会は中日新聞豊田版、読売新聞豊田版、矢作新報、新三河タイムス、建通新聞社、ひまわりネットワークより取材を受け、掲載、放映されます。

工事名 : 歩道設置工事 (交付金)
工事場所 : 豊田市御蔵町地内
工期 : 自) 令和2年 8月 6日
至) 令和3年 3月22日
諸元 : 鋼単純非合成鈹桁
橋長 $L = 22.3 \text{ m}$
トラッククレーン工法
発注者 : 愛知県豊田加茂建設事務所
受注者 : 瀧上工業株式会社